

# いちごいちえ 一期一会



大阪市立築港中学校  
48期生 学年だより  
2025.4.9 第2号

## オリエンテーション

2年生は、1年・3年に比べるとたるみやすいということを昨日の学年だよりに載せました。たるみやすい理由の1つは、目標が明確ではないからです。1年生は、『こんな中学校3年間に～』、3年生は『卒業してこんな進路に～』と目標が明確になっています。48期生の学年目標を考えた結果、昨年と同じにしました。

『まわり(他者)のことを考えて  
行動できるようになること』

勉強がよくできる人は『立派な中学生』と言われるでしょう。勉強が苦手でも、まわりのことを考えてその人たちのために行動できる人は『立派な人間』と言われます。中学生である前に1人の人間であることを自覚し、目標を達成できるようにしてください。

## 学年目標達成のために

学年目標を達成するために今年度もこの2つを取り組みます。

### ○正しい挨拶をすること

⇒挨拶という字には『心を開いて相手に近づく』という意味があります。つまり相手がいて初めて成り立つものです。相手にとって気持ちの良い挨拶を意識できる人は、自然とまわりのことを考えて行動ができるようになります。

### ○時間を大切にすること

⇒時間は誰にとっても平等です。自分の身勝手な行動が、まわりの人の時間をうばうことにつながります。時間を大切にする意識がまわりの人の時間を生み出します。日々の班活動は、時間を大切に使うために決めています。『集団内での自分の役割を果たす』⇔『みんなの時間を大切にすること』につながります。



『できる』より『やる』ことの方が重要。最初はできないことがあってもやろうとしてくれていると、いつかできるようになります。まずは同じ方向を目指してやっていきましょう！